

むつみ

初刊発行日	平成 11年5月
発行日	平成 25年7月20日
発行所	社会福祉法人足利むつみ会
住所	栃木県足利市利保町49-4
発行責任者	阿由葉 寛
電話	0284-43-0414 FAX 0284-41-4687

「弱いところにより添える福祉」

社会福祉法人足利むつみ会理事長 阿由葉 寛



社会福祉法人足利むつみ会は、その全施設・事業所がすべて足利市内にあります。利用していただいている方は、市内・県内だけでなく、群馬県や埼玉県、東京都などから利用していただいている方々もおられます。

市町村や都道府県という枠組みはありませんが、困っている人がいれば、その方がどこの人であろうが、『どうかしたい』『どうかしなければ』と考えるのが我々の仕事です。

相談を受け、必要があればきちんとサービスに結びつける。今こそ、相談支援事業が充実し、大切な役割を担っていますが、昔から、行政窓口からの依頼を受けたケースや様々な繋がり、直接、相談に来られる方々からのお話しをお聞きし、必要なサービスへ繋いでいくことが事業者の役割でした。

福祉サービスが充実し、必要な方が必要なサービスを利用できるようになってきたことは、とてもよいことです。まだまだサービスの内容や制度を知らない方がたくさんおられます。

『サービスがあるのに』、『利用できるのに』、窓口に来ることすらできない方々にきちんとサービスを届けること。簡単そうなことです。実際にはそれが出来ずに苦しんでおられる方がおられます。

高齢者福祉や障害者福祉など、より一層の充実が必要ですが、同時に「SOSをどう発見していくのか」、「弱いところにより添える福祉」など、まだまだ不十分といわざるを得ないところをどのように充実していくのかを明確に出来る社会を目指していくことが、真の福祉社会ではないでしょうか。

足利むつみ会は、前述した、一番大切なところをふれずに対応しつづけることが出来る法人として、役職員が一丸となり、努力していかなければなりません。関係各位のご協力を、心からお願いいたします。

5月15日に当法人理事長、阿由葉寛が全国社会就労センター協議会の会長に就任しました。任期は平成25年4月1日から2年間となります。



kitazato 社会就労センターきたざと

きたざとでは、6月より、生活介護事業の仕事として、新たに環境整備事業部を発足しました。環境整備事業部では、ご家庭のお庭のお手入れや、枝の伐採をはじめ、お客様のご要望に合わせて清掃を請け負います。人手が少なく、なかなかお庭のお手入れが出来ない方など、お困りの方は遠慮なく相談をしてください。利用者と一緒に伺いをし、作業をさせていただきます。元気と明るさを第一に作業を進め、お庭にも笑顔を咲かせます。一生懸命なきたざとの環境整備事業部ですので、お気軽にご相談ください。

施設長挨拶 「新たな仕事を考える」

社会就労センターきたざと施設長 阿由葉 寛

「昨年、忙しかった某作業、今年は見直しがあり、予定がありません」、職員からこんな話を聞くことが本当に多くなった。下請けの厳しさなのかもしれないが、一生懸命に企業の発注に合わせて対応していても、パタッと仕事はこなくなる。

我々だって、福祉施設だからといって、仕事をするうえで妥協は無い。どんな仕事だろうと、たとえばはじめは職員にしか出来ないような仕事であっても、どうかやり方を考え工夫し、利用者の仕事とすることが出来るようになってきた。

「仕事は知恵を絞って考えるもの」、こういう時だからこそ、新たな仕事を考えなければならないのかもしれない。先日、TV番組の「ほこ」「たて」で滑り落ちないゴムシートが出ていました。すごいと思うだけでなく、考えなければ結果は生まれないものだと感じた瞬間でした。きたざとでは、エコリサイクルに続く、新たな仕事を考えなければなりません。良い情報があれば、どんなことでも結構です。是非、お教えてください。

セルフみなみ

◎管理者挨拶◎

セルフみなみ管理者 近藤 照夫

私こと、「セルフ絆」から本年4月に「セルフみなみ」の管理者として着任して、早や3か月が経ちますが、日頃からの皆様の温かいご支援、ご協力に深く感謝申し上げます。

さて、当事業所は多機能型事業所として生活介護事業及び就労継続支援事業B型を実施していますが、クッキー等の菓子の製造・販売や軽作業などを通して、利用者の一人一人に寄り添って、生き生きとやりがいを持って作業に取り組めるように支え、利用者の自立した生きがいのある生活を支援してまいります。また、本年4月から障害者総合支援法、優先調達推進法（官公需）等が施行され、法令遵守による利用者本位のサービス提供に向けて、引き続き適正かつ適切な運営に努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

今年の4月からベイクドチーズケーキの製造・販売を始めました。おかげさまで皆様に大好評です。これからも、セルフみなみのパティシエがひとつひとつ愛情をこめて作っているベイクドチーズケーキをよろしくお願いいたします。



ご希望に合わせて贈り物などに最適なラッピング・箱詰めができますので、お問い合わせください。

セルフ絆きずな 土曜日営業のお知らせ

7月6日(土)より
土曜日営業が始まりました!!

7月6日からの定休日
日曜・月曜・祝祭日

美味しいパンとクッキーのお店
Peterpan

ご来店をお待ち
しております!!

かき氷も好評発売中!!
夏季限定です!!



◎副管理者挨拶◎

セルフ絆 副管理者 改田 恭子

この度、4月1日付けで副管理者に就任いたしました。

まだまだ未熟ではありますが、法人の理念やセルフ絆の運営方針に沿って、通所する利用者の目標達成に向け、努めていきたいと考えております。前任者同様ご厚情ご指導の程、宜しくお願いいたします。

また、「セルフ絆」は4月で開設2年目を向かえました。昨年度に増して、職員一同、知恵と力をあわせて、施設づくりに努めていきます。今後もより一層のご指導とご協力をお願いいたします。

平成24年度決算報告 貸借対照表

平成 25 年 3 月 31 日現在 単位：円

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	243,129,569	251,706,847	-8,577,278	流動負債	45,654,351	81,027,298	-35,372,947
現金預金	119,517,261	120,947,846	-1,430,585	未払金	41,895,345	78,503,764	-36,608,419
商品・製品	0	0	0	預り金	3,229,006	2,048,534	1,180,472
原材料	1,085,873	926,299	159,574	前受金	530,000	475,000	55,000
未収金	120,764,637	128,867,542	-8,102,905	その他の流動負債	0	0	0
立替金	570,266	515,160	55,106	固定負債	417,163,044	449,741,380	-32,578,336
前払金	450,000	450,000	0	負債の部合計	462,817,395	530,768,678	-67,951,283
仮払金	741,532	0	741,532	純資産の部			
その他の流動資産	0	0	0	基本金	160,610,050	160,610,050	0
固定資産	1,332,162,678	1,323,552,792	8,609,886	国庫補助金等特別積立金	264,389,819	283,216,837	-18,827,018
基本財産	852,790,124	894,798,834	-42,008,710	その他の積立金	337,855,120	289,699,120	48,156,000
その他の固定資産	479,372,554	428,753,958	50,618,596	繰越活動収支差額の部			
				次期繰越活動収支差額	349,619,863	310,964,954	38,654,909
				次期繰越活動収支差額 (うち当期活動収支差額)	349,619,863	310,964,954	38,654,909
				(うち当期活動収支差額)	86,810,909	102,589,754	-15,778,845
				純資産の部合計	1,112,474,852	1,044,490,961	67,983,891
資産の部合計	1,575,292,247	1,575,259,639	32,608	負債及び純資産の部合計	1,575,292,247	1,575,259,639	32,608

事業活動収支計算書

(自) 平成 24 年 4 月 1 日
(至) 平成 25 年 3 月 31 日 単位：円

勘定科目		本年度決算	前年度決算	増減
就労支援事業活動の部	収入	31,360,845	32,571,636	-1,210,791
	就労支援事業収入	31,360,845	32,571,636	-1,210,791
	就労支援事業活動収入計 (1)	31,360,845	32,571,636	-1,210,791
	就労支援事業販売原価	30,508,674	32,547,282	-2,038,608
	販売費及び一般管理費	0	0	0
福祉事業活動の部	収入	262,317,183	242,186,207	20,130,976
	介護福祉施設介護料収入	262,317,183	242,186,207	20,130,976
	居宅介護支援介護料収入	4,398,320	3,760,140	638,180
	利用者等利用料収入	74,415,546	73,941,166	474,380
	自立支援費等収入	335,728,468	308,291,631	27,436,837
事業活動外収支の部	収入	234,646,870	208,670,808	25,976,062
	補助事業等収入	16,530,561	26,596,565	-10,066,004
	その他の収入	49,863,325	65,829,711	-15,966,386
	国庫補助金等特別積立金取崩額	21,736,634	22,159,094	-422,460
	福祉事業活動収入計 (4)	764,990,037	742,764,514	22,225,523
経常収支差額の部	支出	669,576,834	630,040,889	39,535,945
	人件費支出	458,063,620	426,619,747	31,443,873
	事務費支出	88,539,170	84,561,239	3,977,931
	事業費支出	56,778,757	51,799,825	4,978,932
	減価償却費	62,612,593	63,925,004	-1,312,411
繰越活動収支差額の部	支出	397,775,863	369,314,265	28,461,598
	その他の支出	3,582,694	3,135,074	447,620
	福祉事業活動支出計 (5)	669,576,834	630,040,889	39,535,945
	福祉事業活動収支差額 (6) = (4) - (5)	96,413,203	112,723,625	-17,310,422
	事業活動外収支差額 (7) = (3) - (2)	225,281,393	198,644,136	26,637,257
当期活動収支差額の部	収入	86,810,909	102,589,754	-15,778,845
	特別収入計 (11)	8,730,500	0	8,730,500
	特別支出計 (12)	8,812,876	116,183	8,696,693
	特別収支差額 (13) = (11) - (12)	-82,376	-116,183	33,807
	当期活動収支差額 (14) = (10) + (13)	86,810,909	102,589,754	-15,778,845
繰越活動収支差額の部	収入	397,775,863	369,314,265	28,461,598
	前期繰越活動収支差額 (15)	310,964,954	266,724,511	44,240,443
	当期繰越活動収支差額 (16) = (14) + (15)	397,775,863	369,314,265	28,461,598
	その他の積立金取崩額 (19)	0	0	0
	その他の積立金積立額 (20)	48,156,000	58,349,311	-10,193,311
次期繰越活動収支差額 (21) = (16) + (17) - (18) + (19) - (20)		349,619,863	310,964,954	38,654,909

資金収支計算書

(自) 平成 24 年 4 月 1 日
(至) 平成 25 年 3 月 31 日 単位：円

勘定科目		本年度決算	前年度決算	増減
就労支援事業活動による収支	収入	31,360,845	32,571,636	-1,210,791
	就労支援事業収入	31,360,845	32,571,636	-1,210,791
	就労支援事業活動収入計 (1)	31,360,845	32,571,636	-1,210,791
	就労支援事業販売原価	28,996,503	30,348,821	-1,352,318
	販売費及び一般管理費	0	0	0
福祉事業活動による収支	収入	262,317,183	242,186,207	20,130,976
	介護福祉施設介護料収入	262,317,183	242,186,207	20,130,976
	居宅介護支援介護料収入	4,398,320	3,760,140	638,180
	利用者等利用料収入	74,415,546	73,941,166	474,380
	自立支援費等収入	335,728,468	308,291,631	27,436,837
施設整備等による収支	収入	28,563,570	36,534,953	-7,971,383
	補助事業等収入	16,530,561	26,596,565	-10,066,004
	その他の収入	169,875,411	225,795,863	-55,920,452
	福祉事業活動収入計 (4)	863,265,489	880,571,572	-17,306,083
	人件費支出	458,063,620	426,619,747	31,443,873
財務活動による収支	支出	86,898,310	96,632,331	-9,734,021
	事務費支出	88,539,170	84,561,239	3,977,931
	事業費支出	56,778,757	51,799,825	4,978,932
	その他の支出	130,411,901	170,205,674	-39,793,773
	福祉事業活動支出計 (5)	733,793,448	733,186,485	606,963
子備費 (13)	収入	1,531,092	634,698	896,394
	施設整備等収入計 (7)	8,730,500	0	8,730,500
	施設整備等支出計 (8)	28,563,570	36,534,953	-7,971,383
	施設整備等資金収支差額 (9) = (7) - (8)	-19,833,070	-36,534,953	16,701,883
	財務収入計 (10)	1,531,092	634,698	896,394
当期資金収支差額の部	支出	85,367,218	95,997,633	10,630,415
	財務支出計 (11)	86,898,310	96,632,331	-9,734,021
	財務活動資金収支差額 (12) = (10) - (11)	-367,218	-99,937,633	99,570,415
	当期資金収支差額合計 (14) = (3) + (6) + (9) + (12) - (13)	26,636,095	17,075,316	9,560,779
	前期末支払資金残高 (15)	169,753,250	152,677,934	17,075,316
当期末支払資金残高 (14) + (15)		196,389,345	169,753,250	26,636,095

デイアクティビティセンターWIN



WINグループ

WINグループでは季節ごとに様々な行事を行っています。1月と5月にはボランティアさんによる大正琴の演奏を聴きました。2月には節分会で豆まきを行いました。3月には赤見の運動公園までお花見に出かけました。6月にはバーベキューを行い、いつもと違った昼食を楽しみました。これからもWINグループでは季節ごとに様々な行事を行い、利用者の方楽しんでいただこうと考えています。



大正琴演奏会



節分、豆まき



お花見



バーベキュー

銀河グループ

今回はEMボカシ作業の中から袋詰め作業をご紹介します。

EMとは？・・・EMとはEffective Microorganismsの略で、有用微生物群のこと。世の中に数ある微生物の中でも有用な微生物を集めたもので、様々な汚れをきれいにして腐敗菌を抑える働きを持っています。



①袋にボカシを詰めます。



②ボカシの重さを量ります。



③シーラーを使い袋を閉じていきます。



④袋を叩き、形を整えて完成です！

◎施設長挨拶◎

デイアクティビティセンターWIN施設長 阿由葉 弘美

日頃より、施設運営に関しまして、御理解、御協力をいただき、誠にありがとうございます。

利用者の皆さんとは、さまざまな活動や特にホワイトルーム（スヌーズレン）で、同じ空間と同じ時間を共有することにより、コミュニケーションをとりながら、信頼関係を築いております。

また、利用者の皆さんの、一度しかないかけがえのない人生の今日という日、今という時間を有意義に過ごしていただけるよう、日々の活動を行なっております。

今後とも、皆様の御指導、御鞭撻を賜りますようよろしくお願い致します。

両毛圏域障害者就業・生活支援センター

24年度 両毛圏域障害者就業・生活支援センターの実績報告（昨年度の実績）

登録者数	支援件数	訓練実習件数	就職者数
464 (393)	1044 (1318)	47 (39)	57 (59)

栃木県全体の障害者の就職件数は1091件と4年連続で過去最高を更新しました。産業別に見ると、製造業がもっとも多く、次に清掃、リネン等の生活関連サービス業と医療・福祉の就職件数が多い状況となっています。

平成25年度から企業の雇用率が1.8%から2.0%に引き上げられた事でますます、企業の関心が高まって来ました。このチャンスを活かし、障害者にとっても企業にとっても有意義な就労となるよう、支援していけたらと感じています。

足利市真砂町1-1 安足健康福祉センター内 0284-44-2268



グループホーム・ケアホーム

お別れ会を行いました!!

長年に渡り、グループホームの世話人として勤務していただいた木村操さんがこの度6月17日で退職されました。6月13日の夕方に利用者の皆さん、管理者、バックアップ職員が集まり、お別れ会を行いました。木村さんとの別れの寂しさから泣き出す利用者さんもありましたが、最後は笑顔で記念撮影をして見送ることができました。



放課後等デイサービス ビタミンクラブ

この度、5月よりビタミンクラブの管理者を務めさせていただいております阿由葉弘美でございます。どうぞ宜しくお願いします。前任者同様、利用者の皆様のすこやかな成長を願いながら、日常生活の支援や様々な活動を通して安心して楽しい時間が過ごせるように職員一同努力いたしますので、ご理解・ご協力を頂きますようお願い申し上げます。

学齢期の知的な障害を持つ児童が日常における基本的動作を習得し、日常生活・集団生活に適應することができるよう、身体及び精神の状況並びに、その置かれている環境に応じて適切な及び訓練を行い、利用者の個性を尊重しつつ最大に伸ばして、楽しさと満足感を感じながら活動出来るよう、多くの利用者の方に支援をしています。これまでと同じく利用者の方々への心のこもった支援・訓練を行いました。日々の活動や行事も盛大に行い、個々の利用者の成長が早く感じられ職員一同も大変うれしく思っています。



日中一時支援事業 スマイル

日中において活動場所が必要な障害児者を対象としたサービスで、活動する場を提供し、見守り及び社会に適應するための日常的な訓練を行うとともに、障害児者を持つ家族の就労支援と日常的に介護している家族の一時的な休息等の支援も行ってきました。また、必要に応じて本人及び家族の介護負担の軽減としてタイムケアサービス（要相談）も行ってきました。利用される方々や家族の気持ちに寄り添い、楽しさと安心感・満足感を感じていただけるよう、職員一同心のこもった支援を行っています。



特別養護老人ホーム青空



◎施設長挨拶◎

特別養護老人ホーム青空 施設長 阿由葉 誠

初々しい若葉も一雨ごとにたくましさを増し、強い日差しに備えるころとなりましたが皆様お元気でしょうか。

青空東側に足利むつみ会が来年度より運営する「ふくい保育園」の建設が始まりました。

ご利用者様、ご入居者様、ご家族様、ご近所様には工事車両の出入りや騒音等ご迷惑をお掛けすることと思いますが、ご理解のほどよろしくお願いたします。今は田んぼがシャベルカーにより毎日変わっていく風景をデイサービスの方たちや入居者の方とともに見て楽しんでいます。今後は大きなパーツが組み合わさり完成した時には、きっと感動ものだと思います。楽しみに見守っていきたくと思います。

外出支援



季節の変化と共に、陽の光が心地よい季節となりました。青空では、外出支援を個別に計画し、利用者の皆さんが楽しめるような取り組みを行っています。買い物に行って好きな物を選んで購入したり、好きな食べ物を食べたり、花のきれいな時期に合わせ公園に行ったりと、個人ごとのニーズに合わせ、一つでも希望が叶うようにと考えています。我々にとっては些細なことでも、利用者様にとってはそんなひと時がかけがえのない時間となります。外出先では、普段以上にとても素敵な笑顔を見る事ができます。帰りの道中では、「また、行きたい」、「次は〇〇に行きたい」との声が聞かれます。生活の中で楽しみを持つことで、それは大きな生きる力となると思います。まだまだ、充分とは言えませんが、そんな機会を少しでも増やせたらという思いで、これからも皆さんの声に耳を傾けていく所存です。ご理解、ご協力をお願い致します。



桐生のバラ



吉祥寺の紫陽花



青空の癒し



青空の正面玄関を入ったところの水槽がリニューアルしました。新しくなった水槽は、二つの水槽に分かれ、間が丸い筒状のトンネルでつながっているという面白い作りです。それぞれの水槽から魚たちが気持ちよさそうに行ったり来たりしています。以前の水槽よりも高さが抑えられ、車椅子の方でもより見やすくなったようです。お近くにお越しの際は、ぜひ一度見に来て下さい。

昼食バイキング



利用者様のもう一つの楽しみは食べる事です。普段の食事から健康管理、栄養バランスはもちろん、美味しい食事を提供していくことを目指しています。その取り組みのひとつが「昼食バイキング」です。普段の昼食とは趣向を変えて、豪華に盛り付けられた食事を目で楽しんでから、好きなものを取って召し上がって頂きます。普段、少食の方もこの時ばかりは、おかわりをして食べている様子がみられます。



足利むつみ会足利障害者相談支援センター

25年度は以下のような事業を進めていきます。

①指定特定相談支援事業・指定障害児相談支援事業

・サービス利用に必要なサービス利用計画の作成と計画の状況の確認や変更のためのモニタリングを行います。

②地域移行支援及び地域定着支援事業

1. 地域移行支援

・利用者の住居の確保その他の地域生活への移行のための活動に関する相談及び援助を提供いたします。

2. 地域定着支援

・常時の連絡体制の確保による緊急時等における相談及び必要な支援や地域定着支援台帳の作成を行います。

③市委託相談支援事業

前年同様に足利市地域生活支援事業における相談支援事業の委託を社会福祉法人 愛光園、医療法人（社団）孝栄会と共同受託し、「足利障害者相談支援センター」として、足利市東砂原後町1072、足利市総合福祉センター内にて障害に関する全般の相談業務や足利市地域自立支援協会の運営等を行ないます。

- ・困った時にはすぐご連絡を！ ☎ 0284-44-0307（電話相談24H、365日対応）
- ・利用プラン作成・地域移行、定着はこちらにご連絡を！ ☎ 0284-43-0414

足利むつみ会後援会

平成24年度 収支決算書

自平成24年 4月 1日
至平成25年 3月 31日

収入の部

単位：円

科 目	予算額	決算額	増減	摘 要
会 費	4,200,000	4,075,000	△ 125,000	内訳は事業報告参照
寄付金	0	0	0	
預金利息	1,000	645	△ 355	
前年度繰越金	582,696	582,696	0	
合 計	4,783,696	4,658,341	△ 125,355	

支出の部

単位：円

科 目	予算額	決算額	増減	摘 要
法人寄付金	4,000,000	4,000,000	0	法人施設整備等
通 信 費	10,000	2,640	△ 7,360	切手、ハガキ、手数料
印 刷 費	30,000	12,645	△ 17,355	通知・資料・広報誌等
消耗品費	5,000	2,459	△ 2,541	コピー用紙
会 議 費	40,000	19,990	△ 20,010	定期総会・役員会費用代
慶 弔 費	50,000	5,000	△ 45,000	香典代
予 備 費	648,696	0	△ 648,696	
合 計	4,783,696	4,042,734	△ 740,962	

収入合計 4,658,341
支出合計 4,042,734
差引残高（繰越金） 615,607
上記の金額を次年度繰越金とする。



例年、皆様に多大なご協力をいただき、誠にありがとうございます。
今年度も引続きご理解・ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。
また、平成25年5月24日に開催された定期総会において、本法人から感謝状の贈呈を受けましたことをご報告申し上げます。

<お知らせ>

6月4日にふくい保育園の工事の安全を祈願して
地鎮祭を執り行いました。

